



武庫川女子大学大学院 日本語日本文学専攻科紹介



日本語日本文学専攻の目的

武庫川女子大学の豊かな教養と専門知識を生かした研究を基礎として次の3つを柱とする。

- 日本語・日本文学のより深い専門的研究
- 国語科教育の実践的研究
- 日本語教育や国際文化についての幅広い実践研究

履修方法（2020年度）

修士課程

- 2年以上在学して、30単位以上（関連科目を含む）を修得し、さらに修士論文を提出して、その審査および最終試験を受ける。
- 必修科目4単位、選択必修科目6単位以上を修得すること。

博士後期課程

- 3年以上在学して、必修科目6単位を含み、10単位以上（関連科目を含む）を修得し、博士論文を提出して、その審査および最終試験を受ける。


学位授与

修士課程

修士課程に在学して、所定の単位を修得し、さらに修士論文の審査および最終試験に合格した者には、修士（文学）の学位を授与する。

博士後期課程

博士後期課程に在学して、所定の単位を修得し、博士論文の審査および最終試験に合格した者には、博士（文学）の学位を授与する。



求められる学生像

日本語日本文学専攻では、次のような方を歓迎します。

- 日本文学・語学の面白さが分かってきたので、もうしばらく学業に専念したい方。
- 国語科教諭や日本語教師といった仕事のために、もっと実力をつけたい方。
- 学部で学んだことを基礎にして、今までとは違った方面の研究をしたい方。

取得可能な資格

中学校教諭専修免許状（国語科）、高等学校教諭専修免許状（国語科）

アドミッションポリシー

修士課程(博士前期課程)

学部教育の日本語日本文学に関する基礎的教養に磨きをかけて、専門性をもって社会で活躍できる職業人を育てることに努めています。幅広い専門的な知識を付与し、その専門性を社会的に活用する能力を身につけるための、実践的な教育と研究を行います。

授業科目 (参考: 2020 年度) 修士課程(博士前期課程)

必・選別	科目	単位数
必修科目	特別演習 I	2
	特別演習 II	2
選択必修科目	日本語学演習 I	2
	日本語学演習 II	2
	日本文学演習 I	2
	日本文学演習 II	2
	日本文学演習 III	2
	国語科教育演習	2
	日本語教育演習	2
選択科目	日本語学研究 I	4
	日本語学研究 II	4
	日本文学研究 I	4
	日本文学研究 II	4
	日本文学研究 III	4
	日本文学史研究	4
	国語科教育研究	4
	漢文学研究	4
	多文化理解研究	4
	日本語教育研究	4

博士後期課程

修士課程で培った専門性をさらに高め、自立した研究者となるための能力を養います。日本語日本文学のみでなく日本文化全般についての教養・知見を高め、社会において指導的な役割を担う研究者を送り出すことを目的としています。

授業科目 (参考: 2020 年度) 博士後期課程

必・選別	科目	単位数
必修科目	特殊演習 I	2
	特殊演習 II	2
	特殊演習 III	2
選択科目	日本語学演習 I	2
	日本語学演習 II	2
	日本文学演習 I	2
	日本文学演習 II	2
	日本語教育演習	2
	日本語学研究 I	4
	日本語学研究 II	4
	日本文学研究 I	4
	日本文学研究 II	4
	日本語教育研究	4
日本文学史研究	4	

なお、関連科目として、英語英米文学専攻、教育学専攻、臨床教育学専攻、健康・スポーツ科学専攻、食物栄養学専攻および生活環境学専攻の開講科目から 10 単位まで修得することができます。

最近の学位論文題目より

修士論文

- 浮舟の手習歌—その異質性と機能について—
- 百人一首における藤原定家の撰歌理由
- 中日慣用句における身体用語の対照研究
- 人麻呂の表現方法—「ぬばたまの」を中心に—
- 『玉葉和歌集』の新古今享受
- 「生きる力としての日本語」支援への課題—JSL 児童生徒に関わる支援者の語りから—

博士論文

- 太宰作品の先鋒〈女性語り〉に焦点をあてて
- バラエティ番組における文字テロップの記述的研究
- 日本語語誌の研究
- 隠岐本新古今和歌集について
- 源氏物語の引歌に関する研究
- 西鶴と出版メディアの研究
- 漱石作品における表現

時間割 (2021年度) 修士・博士後期

時限 曜日	1時限 9:00~ 10:30	2時限 10:45~ 12:15	3時限 13:05~ 14:35	4時限 14:50~ 16:20	5時限 16:30~ 18:00	6時限 18:10~ 19:30	7時限 19:40~ 21:00
月							
火							
水	日本語学 演習Ⅱ	日本文学 演習Ⅱ	日本文学 史研究				
木		漢文学 研究	日本文学 研究Ⅰ				
金		日本語学 研究Ⅰ	日本語 教育演習	国語科 教育研究			
土	(研究発表等の行事日)						

長期履修学生制度

2021年度 武庫川女子大学
大学院 大学院要覧・学生募
集要項をご確認ください。

科目等履修生制度

2021年度 武庫川女子大学
大学院 大学院要覧・学生募
集要項をご確認ください。

修士一年次 概要

修士一年次では、自身が修士論文でどのようなことを取り上げるのかを決めていきます。研究対象としっかりと向き合うと共に先行研究の整理を進め、知識を深めていきます。

また、大学院では自身の研究成果を発表する研究発表会があります。そういった発表会でよりよい発表をするためには、どのようなレジュメを作ればいいのか、といったことも一年次では学びます。研究に関する初歩的なことを学ぶのが修士一年次であるといえるでしょう。



主なイベント

4月	入学式・指導教授の決定
5月	
6月	国文学会発表
7月	
8月	
9月	
10月	
11月	
12月	第一次修士論文構想発表会
1月	
2月	
3月	

修士二年次 概要

修士一年の内に修了に必要な単位はほとんど取ってしまっているので、二年生になると講義に参加することはあまりありません。その代わりに、修士論文の執筆や就職活動などに時間を使います。論文完成に向けて、何度も指導の先生のもとへ足を運び、研究の方向がぶれていないか、チェックしていただきます。

また、入学してきた一年生がより良い院生生活を送るための助言などもします。



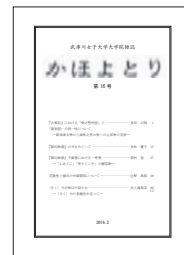
主なイベント

4月	
5月	
6月	
7月	修士論文中間発表
8月	
9月	
10月	入試
11月	
12月	オープンキャンパス
1月	修士論文締め切り
2月	修士論文発表会・口頭試問 入試
3月	修了式

研究成果一覧

『かほよとり』

本学の院生・研究生並びに修了生に学術研究の場を提供することを旨として、1994年3月に創刊。2016年3月現在、第16号まで発行されています。毎号、数多くの研究論文が掲載され、本学の研究者の交流の場として活用されています。(ISSN 1340-7864)



『日本語日本文学論叢』

大学院生および学科スタッフによる学術雑誌です。2006年9月創刊。2021年3月現在、第16号まで発行されています。(ISSN 1881-476X)



学科 HP も
ご覧ください。



<https://jll.mukogawa-u.ac.jp/graduate/graduate-daily/>



日本語日本文学専攻 入試日程 (2022年)

課程	項目	募集時期	選抜方法
修士	推薦入試	10月・2月	面接
	一般選抜	10月・2月	専門科目 (120分)、外国語 (90分)、面接
	社会人選抜	10月・2月	小論文 (90分)、面接
	外国人留学生入試	9月 (1次)	書類選考
10月 (2次)		筆記試験 (120分)、小論文 (60分)、面接	
博士	一般選抜	2月	筆記試験 (60分)、口頭試問 (修論)
	外国人留学生入試	9月 (1次)	書類選考
		10月 (2次)	筆記試験 (120分)、小論文 (60分)、口頭試問 (修論)

問い合わせ先

〒663-8558 兵庫県西宮市池開町 6-46

武庫川女子大学大学院 文学研究科 日本語日本文学専攻

専攻長 上田和子

電話：0798-45-3503 メールアドレス：uedak@mukogawa-u.ac.jp

